

ヴォリュームアキュライザーの活用(3)
ーチャンネルデバイダーへの適用ー

1. 始めに

今回は、JBL43050A 駆動系のアキュフェースのチャンネルデバイダーF-15 に適用して見ます。

2. ヴォリュームアキュライザーVRA-7 の試聴方法

JBL43050A 駆動系のチャンネルデバイダーF-15 にはレベル調整用のヴォリュームがあります。このレベル調整用のヴォリュームは、L/R の H/M/L の計 6 個ありますが、250Hz から 12.5KHz の Mid レンジのレベル調整のつまみに VRA-7 を貼りつけます。そのために両面接着テープを短冊状に切ってレベル調整つまみに張り、VRA-7 の接着テープを剥がして、押し付けます。



JBL43050A の最近の状況は下記で報告しています。

[ヴォリュームアキュライザーの導入\(22\)](#)

音源は、ヴォリュームアキュライザーの導入(22)でも使用した下記を使用します。

Deutsche Grammophon 483-6927/6928/6929

J.S.Bach Sonatas & Partitas

Nathan Milstein

ドイツグラモフォン MG9551

ベートーヴェン 三つのピアノソナタ (選帝侯のソナタ)

ゲザ・アンダ (ピアノ)

LONDON KLJC-9180/9184 (RTI/キングレコード)

リヒャルト・ワーグナー ワルキューレ全曲

ゲオルグ・ショルティ指揮ウイーンフィル

Angel (東芝 EMI) AA 9117・C

ゲオルグ・フドリッヒ・ヘンデル メサイア

オットー・クレンペラー指揮フィルハーモニア

3. ヴォリュームアキュライザーVRA-7の試聴結果

ZANDEN Model 120 の設定はこれまでの経験を基に選定しています。

Sonatas & Partitas は、音の変化はヴォリュームアキュライザーの導入(22)で報告した 45pp アンプの場合と方向性は同じですが、効果の大きさはそれに及びません。選帝侯のソナタ、ワルキューレ、メサイアのいずれも効果はありますが、ヴォリュームアキュライザーの導入(22)で報告した 45pp アンプほどではありません。

駆動アンプより、F-15 が前ステージにあること、VRA-7 とレベル調整のつまみとの接着面積は小さいことなどがありますが、効果はあることは確かなので、できれば全帯域に効果が及ぶような使い方をしてみたいと思います。

4. まとめ

JBL4350A 駆動システムのチャンネルデバイダーF-12 の 250Hz から 12.5KHz の Mid レンジのレベル調整ヴォリュームへの適用は、駆動アンプほどの効果はありませんでした。できれば全帯域のレベル調整ヴォリュームへの適用が望まれます。

以上